

令和5年度 指定管理者 実績評価シート

No.	61						
施設名	巢野俣野外研修施設	担当課	農務課			内線	2226
		地域名	清見地域				
指定管理者	巢野俣活性化事業共立組合						

1 施設の概要

施設所在地	高山市清見町巢野俣1216番地1			
設置目的	グリーンツーリズムの需要に応え、気軽に親しめる環境を整備し、心身ともに健全で豊かな市民生活の向上に寄与する。			
施設の概要	休憩棟2棟 炊事棟1棟 案内棟1棟、キャンプサイト33区画、敷地面積9,189㎡			
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	譲渡	時期
			中期	民間主体による効果的な管理・運営に向け、民間への譲渡(譲渡先が無い場合は廃止)を行う。

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募	
現在の指定期間	令和 6 年度	～ 令和 11 年度	(5 年間)	
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)	

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤 役員1人
	非常勤 役員2.4人、社員・職員4.5人、パート・賃金5人

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果	
実施日	調査内容及び結果
随時	施設や業務の状況を確認し、適切に管理されている。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数 (組)	400	381	416	417
前年度増減比 (%)		△4.8%	9.2%	0.2%

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	施設利用後に手渡しで依頼		件数	30 件		
	その他の手法							
	意見交換会	清見町まちづくり協議会						
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	研修施設の環境について	100.0						100
②	サイトの状態について	94.0		3.0			3.0	100
③	スタッフの接客について	97.0		3.0				100
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見			対応			
指定管理者に対する意見	①	自主事業として環境資源などを活かした事業等を企画し、誘客を図ってみてはどうか。			ご意見として伺い検討します。			
	②							
	③							
市に対する意見	①	施設等の老朽化に伴い、修繕及び備品の更新を順次進めてもらいたい。			施設修繕計画に沿って対応します。			
	②							
	③							

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価
物品販売(薪、木材、氷、飲み物など)、物品レンタル(テント、コンロ、毛布など)	利用客のニーズに沿ったサービスを提供した。

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
施設利用者数 1,500人	施設利用者数 1,668人(417組)

5 安定した管理能力に関する状況

実施内容	対象・回数など
接遇研修	スタッフ・年1回
機械器具の操作研修	スタッフ・年1回

地域との連携・取り組み内容	結果・成果
取り組み	アンケートの28%はHP・ネット経由であるなど、オンラインによる連携の効果を感じる。
ひだ清見観光協会のホームページとのリンクによるPR	

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	主な内容
収入	使用料	1,886	1,744	1,940	1,927	施設利用料
	指定管理料	708	708	708	843	
	その他					
収入合計		2,594	2,452	2,648	2,770	
支出	人件費	964	936	1,099	1,032	スタッフ賃金等
	事務費	117	183	172	174	通信運搬費等
	管理費	1,055	1,126	1,160	961	光熱水費等
	事業費	158	71	77	130	消耗品購入等
	公租公課					
	その他					
精算金					69	精算項目不用分
納入金						
支出合計		2,294	2,316	2,508	2,366	
指定管理業務収支		300	136	140	404	
自主事業収支		△66	12	△39	2	
全体収支		234	148	101	406	
[法人税]		26	25	25	25	

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	c+ (26.0)	c+	施設を適正に維持管理するとともに、地域(巢野俣自主防災組織)と協力して避難訓練を実施するなど、地域ぐるみで非常時に対応した体制を構築し、利用者の安全を第一に考えた対策を実施している。
利用促進・サービス向上(30)	b (22.5)	b	施設環境、スタッフの接客のアンケート評価は高く、ニーズに沿った運営管理ができている。今後もホームページやインターネット経由、口コミからの誘客が期待される。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	接遇研修や機械器具講習を通して、スタッフのスキルを維持している。施設環境についても地域との協力体制を構築し、適切な環境を維持できるよう管理体制を整えており、安定した維持管理を行っている。
経費の縮減(10)	b (7.5)	c+	キャンパ人氣にも対応しながら、常勤は必要最低限とし、利用状況に応じてスタッフを柔軟に配置することで、人件費の削減が図られた。燃料費高騰の状況の中、経費削減に取り組んだことで収支の黒字が増加した。
	* (*)	*	
総合評価	B (71.0)	B	地域住民とともに事業を行っており、緊急時の対応を取れるよう地域ぐるみで体制を整えるなど協力関係を築いており、良好な管理状態を保持している。また、スタッフ研修等を通じて接遇の向上に努めると共に経費の削減を図り、健全な運営に向けて努力を続けている。

令和5年度 指定管理者 実績評価シート

No.	71						
施設名	胡桃島キャンプ場	担当課	観光課			内線	2209
		地域名	朝日地域				
指定管理者	(株)サンサンあさひ						

1 施設の概要

施設所在地	高山市朝日町胡桃島1251番地			
設置目的	観光交流事業の推進を図ることにより、地域の活性化を促進する。			
施設の概要	管理棟、コテージ7棟、テントサイト、炊飯所、トイレ			
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	譲渡・転用	時期
			中期	キャンプ場部分は、民間主体による効果的な管理・運営に向け、民間への譲渡（譲渡先がない場合は廃止）を行う。ロッジ部分については、引き続き高地トレーニングエリアの宿泊施設等として活用する。

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	平成 31 年度 ~ 令和 5 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	Ⅱ(収益施設(観光施設・市営駐車場))

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤 社員・職員0.2人
	非常勤 パート・賃金2人

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果	
実施日	調査内容及び結果
随時	市職員による現地確認を実施。清掃等も実施され、適正に管理されていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数 (人)	2,697	2,329	2,836	2,687
前年度増減比 (%)		△13.6%	21.8%	△5.3%

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	コテージ:各部屋に設置、キャンプ:受付に設置		件数	142 件		
	その他の手法							
	意見交換会							
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の管理運営全般	97.2	1.4	1.4				100
②	施設の清掃状況	92.3	7.0	0.7				100
③	設備・備品の状況	76.1	7.7	14.8	1.4			100
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	コテージはとてもきれいで快適に過ごすことができた。				引き続き、利用者へのサービス向上に努める。		
	②	滞在中、洗濯機が利用できて助かりました。				引き続き、利用者へのサービス向上に努める。		
	③	考えられるリスクに対し注意表示がされていて大変満足です。				引き続き、利用者へのサービス向上に努める。		
市に対する意見	①							
	②							
	③							

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
モニタリング 100件	回答数 142件
利用者数 コテージ1,450人、キャンプサイト1,530人	利用者数 コテージ1,438人、キャンプサイト1,249人
接遇研修、消防訓練各1回	各1回実施

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
接遇研修	職員 1回
消防訓練	職員 1回

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
地元観光協会と連携した情報発信	朝日地域のイベントと合わせて情報発信を実施した。

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	主な内容
収入	使用料	7,485	6,959	8,655	8,899	施設使用料
	指定管理料	1,179	2,287	1,270	1,608	
	その他					
収入合計		8,664	9,246	9,925	10,507	
支出	人件費	4,279	4,897	5,542	5,663	給与
	事務費	757	1,292	832	698	消耗品費
	管理費	2,613	2,804	3,054	2,909	光熱水費等
	事業費	6	48	22	32	広告宣伝費
	公租公課	195	171	447	310	消費税
	その他	10	2			
精算金						
納入金						
支出合計		7,860	9,214	9,897	9,612	
指定管理業務収支		804	32	28	895	
自主事業収支						
全体収支		804	32	28	895	
[法人税]		31	31	28	2	

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(30)	c+ (19.5)	c+	施設の清掃及び法定点検等を適正に実施するなど、仕様書の要求水準を満たした適正な管理に努めている。
利用促進・サービス向上(40)	c+ (26.0)	b	モニタリング調査からも利用者の満足度は高いものとなっており、インターネット予約が新規利用者の獲得に繋がっているものの、利用者数は昨年度より減少している。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	地域に根差した団体として、市や地域と連携体制を構築しつつ、観光協会などと連携した誘客活動を行っている。接遇研修など職員の人材育成により、安定した施設の管理が図られている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	経費の縮減に努めているが、既に更なる経費縮減が困難な状況である。
	* (*)	*	
総合評価	C+ (67.0)	B	施設の適正な管理が行われており、モニタリング結果からも利用者の満足度に反映されている。また、職員の人材育成や観光協会と連携した取り組みを行うなど、安定した施設管理が行われている。

令和5年度 指定管理者 実績評価シート

No.	85					
施設名	みぼろ湖オートキャンプサイト	担当課	観光課		内線	2209
		地域名	荘川地域			
指定管理者	みぼろ湖オートキャンプサイト施設管理組合					

1 施設の概要									
施設所在地	高山市荘川町中野262番地1								
設置目的	観光交流事業の推進を図ることにより、地域の活性化を促進する。								
施設の概要	管理棟、トイレ2棟、キャンプサイト 【R6.4廃止】								
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	譲渡	時期	短期	民間主体による効果的な管理・運営に向け、民間への譲渡（譲渡先がない場合は廃止）を行う。			

2 指定管理者制度の導入状況									
制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法		非公募					
現在の指定期間	平成 31 年度	～	令和 5 年度	(5 年間)					
利用料金制	有	評価区分		Ⅱ(収益施設(観光施設・市営駐車場))					

3 適正な管理に関する状況									
管理職員の配置									
配置人員	常勤	役員2人、社員・職員1人							
	非常勤								

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果									
実施日	調査内容及び結果								
随時	市職員による現地確認を実施。清掃等も実施され、適正に管理されていることを確認した。								

4 利用促進・サービス向上に関する状況									
施設利用者の推移									
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度					
利用者数 (人)	4,816	5,845	6,875	6,075					
前年度増減比 (%)		21.4%	17.6%	△11.6%					

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	①アンケート用紙を配布、任意記入 ②予約サイトの評価			件数	129 件	
	その他の手法							
	意見交換会							
アンケート結果 (%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	設備(各設備は整っているか)	76.0	12.4	9.3	2.3			100
②	サービス(適切な対応をしているか)	81.4	6.2	9.3	1.6	1.6		100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	水場もトイレも綺麗で快適に過ごせました。				引き続き、利用者へのサービス向上に努める。		
	②	スタッフの方が夜遅くまで見回りをしてくれていたので安心でした。				引き続き、利用者へのサービス向上に努める。		
	③	売店の並ぶところが少し涼しい気がします。いい施設なので改善を要望します。				対応を検討する。		
市に対する意見	①							
	②							
	③							

自主事業の実施状況									
実施内容					実績及び評価				
夏～秋 湖面活用(カヌー・SUP体験) 12月～3月 通常キャンプ場は冬季閉鎖であることを、自主事業により冬季も開設					湖面活用 実績341人 アウトドア専門業者と連携し、自然とふれあえる機会の充実が図られた。 実績610人 令和3年度から始めて今年度が3年目、多くの利用者から好評を得た。				

業務計画における達成状況									
実施目標					達成状況				
モニタリング 100件以上					回答数 129件				
利用者数 8,030人					利用者数 6,075人				

5 安定した管理能力に関する状況									
人材育成の状況									
実施内容					対象・回数など				
接遇研修					職員 1回				
救急救命講習					職員 0回				
消防訓練、避難訓練					職員 各1回				

地域との連携・取り組み内容									
取り組み					結果・成果				
郡上市の難ハビフルとの連携					SUPなどの利用者があった。湖面利用の認知度が上がった。				

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)									
収入	使用料	8,994	11,212	13,877	11,501	サイト料、入園料等			
	指定管理料	913	1,656	913	1,633				
	その他								
収入合計		9,907	12,868	14,790	13,134				
支出	人件費	4,349	7,132	8,639	7,876	賃金等			
	事務費	1,422	1,469	1,869	1,935	委託費等			
	管理費	2,976	3,257	3,609	3,291	賃借リース料等			
	事業費	1,155	583	620	614	仕入等			
	公租公課				557	消費税			
	その他								
精算金			3	12	373	精算項目不用分			
納入金									
支出合計		9,902	12,444	14,749	14,646				
指定管理業務収支		5	424	41	△1,512				
自主事業収支		87	386	379	148				
全体収支		92	810	420	△1,364				
[法人税]			72		36				

7 指定管理者の評価									
項目	評価	前年	評価に対する内容						
適正な管理(30)	C+ (19.5)	C+	施設の清掃及び法定点検等を適正に実施するなど、仕様書の要求水準を満たした適正な管理に努めている。						
利用促進・サービス向上(40)	C+ (26.0)	B	SNS等を活用した情報発信を実施し、快適に過ごせる環境整備を行い、利用者ニーズを踏まえたサービスの向上が図られている。コロナ禍後の観光動向の変化によるものの、利用者数が前年度より減少していることから、利用者数の増加に向けた取組みを図られたい。						
安定した管理能力(20)	C+ (13.0)	B	地域に根差した団体として、市や地域との連携体制を構築しつつ、接遇研修などの職員の人材育成を図っている。今後は、より一層、安定した施設管理に努められたい。						
経費の縮減(10)	C+ (6.5)	C+	利用者の満足度向上のためのサービスを充実しており、細かな経費縮減だけでは効果が限定的な状況である。						
	* (*)	*							
総合評価	C+ (65.0)	B	モニタリング結果からの利用者ニーズを踏まえつつ、施設の適正な管理に努めている。収入確保を図りつつ、職員の人材育成や地域等と連携した取り組みを行うなど、安定した施設管理が行われている。						

令和5年度 指定管理者 実績評価シート

No.	86						
施設名	野麦オートビレッジ	担当課	観光課			内線	2209
		地域名	高根地域				
指定管理者	野麦活性化組合						

1 施設の概要

施設所在地	高山市高根町野麦660番地1			
設置目的	観光交流事業の推進を図ることにより、地域の活性化を促進する。			
施設の概要	管理棟、洗い場4棟、トイレ4棟、テントサイト、駐車場			
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	譲渡	時期
短期				
民間主体による効果的な管理・運営に向け、民間への譲渡（譲渡先がない場合は廃止）を行う。				

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	平成 31 年度 ～ 令和 5 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	Ⅱ(収益施設(観光施設・市営駐車場))

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤 役員1人
	非常勤 パート・賃金2人

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果	
実施日	調査内容及び結果
随時	市職員による現地確認を実施。清掃等も実施され適正に管理されていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数 (人)	2,048	1,672	1,432	2,394
前年度増減比 (%)		△18.4%	△14.4%	67.2%

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	受付時にアンケートへの記入依頼、チェックアウト時に回収			件数	92 件	
	その他の手法							
	意見交換会							
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設の管理・運営の全般について	77.2	21.7	1.1				100
②	利用者対応について	94.6	3.3	2.2				100
③	施設の清掃や衛生面について	76.1	16.3	5.4	2.2			100
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	炊事場の電気が切れていて夜真っ暗でした。				適正な維持管理を行うよう努める		
	②	シャワーの夜の使用時間をもう少し遅くまでしてほしい。				現状でご理解願います。		
	③	トイレの扉のカギが上手く閉まりません。				適正な維持管理を行うよう努める		
市に対する意見	①	洋式トイレを増やしてほしい。ウォッシュレット付きトイレにしてほしい。				施設の状況を踏まえ、対応を検討する。		
	②	シャワー設備が全部使用できるよう修理してほしい。				施設の状況を踏まえ、対応を検討する。		
	③							

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
モニタリング 100名件上	回答数 92件
利用者数 3,000人	利用者数 2,394人

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
接遇研修	職員 1回
救急救命講習	職員 1回
消防訓練、避難訓練	職員 各1回

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果

収支に関する状況(経費の縮減)						(単位:千円)
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	主な内容
収入	使用料	3,005	1,872	1,742	2,761	施設使用料
	指定管理料	771	864	588	589	
	その他					
収入合計		3,776	2,736	2,330	3,350	
支出	人件費	1,949	1,104	949	1,580	賃金
	事務費	687	371	152	197	通信費、広告宣伝費
	管理費	1,149	1,183	1,056	1,217	光熱費等
	事業費					
	公租公課					
	その他					
	精算金			100	89	精算項目不用分
	納入金					
支出合計		3,785	2,658	2,257	3,083	
指定管理業務収支		△9	78	73	267	
自主事業収支						
全体収支		△9	78	73	267	
[法人税]		78	77	72	72	

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(30)	C+ (19.5)	C+	施設の清掃及び法定点検等を適正に実施するなど、仕様書の要求水準を満たした適正な管理に努めている。
利用促進・サービス向上(40)	C+ (26.0)	C+	県道奈川野麦高根線の通行止めが解除され、夏季は好天に恵まれたことから利用者数が増加した。また、モニタリング調査の結果から、利用者の満足度は高いものとなっている。
安定した管理能力(20)	C (11.0)	C	地域に根差した団体として、市や地域と連携体制を構築している。経理の適正処理に努め、自走できる経営体制に強化する必要がある。
経費の縮減(10)	C+ (6.5)	C+	経費の縮減に努めており、更なる経費縮減は困難な状況である。
	* (*)	*	
総合評価	C+ (63.0)	C+	利用者ニーズを踏まえ、施設の適正な管理が行われており、利用者満足度は高く評価されている。経理の適正処理に努め、自走できる経営体制に強化する必要がある。

令和5年度 指定管理者 実績評価シート

No.	88						
施設名	四十八滝公園	担当課	観光課			内線	2209
		地域名	国府地域				
指定管理者	飛騨国府観光(株)						

1 施設の概要

施設所在地	高山市国府町宇津江 3235番地86			
設置目的	観光交流事業の推進を図ることにより、地域の活性化を促進する。			
施設の概要	県立自然公園、花園、レストハウス、キャンプ場、バンガロー17棟、炊事棟3棟、便所など			
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	譲渡・転用	時期
			短期	キャンプ場部分は、民間主体による効果的な管理・運営に向け、民間への譲渡(譲渡先がない場合は廃止)を行う。公園部分は、小分類を公園に移した上で、引き続き行政による管理・運営を行う。

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募	
現在の指定期間	平成 31 年度 ~ 令和 5 年度	(5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	Ⅱ(収益施設(観光施設・市営駐車場))	

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤 役員1人、社員・職員1人
	非常勤 パート・賃金5人

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
随時	市職員による現地確認を実施。清掃等も実施され、適正に管理されていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数 (人)	29,838	30,318	36,014	39,364
前年度増減比 (%)		1.6%	18.8%	9.3%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法		アンケート用紙を設置し、任意で記入		件数	112 件	
	その他の手法							
	意見交換会							
アンケート結果 (%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	スタッフの対応について	62.5	14.3	8.0			15.2	100
②	施設の清掃状況について	64.3	15.2	2.7			17.9	100
③	施設の満足度について	66.1	21.4	1.8			10.7	100
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	きれいに整備してあり気持ちよかったです。				引き続き、利用者へのサービス向上に努める。		
	②	道が整備されていて歩きやすかった。				引き続き、利用者へのサービス向上に努める。		
	③	館内の見頃の花、時間や産産が載った施設があつたらいいと思う				対応を検討する。		
市に対する意見	①							
	②							
	③							

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価
花園の運営、ソフトクリーム販売、各種イベント	実績 6,363人 利用者の満足度や来園者の向上に繋がっている。

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
利用者数 40,000人	利用者数 39,364人(98.41%)
モニタリング 200件	回答数 112件

5 安定した管理能力に関する状況

実施内容	対象・回数など
避難訓練	職員 2回
消防訓練	職員 2回
救急救命講習	職員 1回

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
地元町内会の長寿会との草取	30人の参加により施設内の草取りを行った。

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)

収入	使用料	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	主な内容
	指定管理料	5,501	5,084	6,026	7,055	バンガロー料、飲食売上等
	その他	9,197	11,412	9,197	9,877	
		52		3	8	雑収入
収入合計		14,750	16,496	15,226	16,940	
支出	人件費	7,574	9,653	8,296	8,796	給与等
	事務費	523	708	513	497	通信費等
	管理費	3,531	4,077	4,247	3,451	光熱水費、委託費等
	事業費	796	859	1,156	1,969	仕入等
	公租公課	1,284	1,142	862	973	消費税等
	その他					
	精算金				339	精算項目不用分
	納入金					
支出合計		13,708	16,439	15,074	16,025	
指定管理業務収支		1,042	57	152	915	
自主事業収支		199	254	△416	△189	
全体収支		1,241	311	△264	726	
[法人税]		358	100	32	50	

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(30)	C+ (19.5)	C+	施設の清掃及び法定点検等を適正に実施するなど、仕様書の要求水準を満たした適正な管理に努めている。
利用促進・サービス向上(40)	C+ (26.0)	C+	SNS等を活用した情報発信を実施し、利用者の獲得に努めている。モニタリング調査によると利用者の満足度も概ね好評となっている。
安定した管理能力(20)	C+ (13.0)	C+	長年の施設運営の実績から、運営ノウハウを有している。地元と連携したイベント等も実施しており、地域の活性化に貢献している。
経費の縮減(10)	C (5.5)	C	指定管理業務は黒字であることから、自主事業においても黒字化できるよう引き続き努める必要がある。
	* (*)	*	
総合評価	C+ (64.0)	C+	施設の適正な管理や、指定管理業務の収入の確保に努めている。コロナ禍後の利用者獲得に向け、利用者のニーズを踏まえたサービスの向上を図り、更なる収入確保に向けた取組みや経費の縮減を引き続き行う必要がある。

令和5年度 指定管理者 実績評価シート

No.	134				
施設名	乗鞍山麓五色ヶ原の森・殿下平総合 交流ターミナル	担当課	環境政策課・観光課		内線 2283・2209
		地域名	丹生川地域		
指定管理者	五色ヶ原の森案内人の会				

1 施設の概要

施設所在地	高山市丹生川町池之俣249番地、高山市丹生川町久手471番地3				
設置目的	豊かな自然環境の保全、市民等の保健・休養等の促進、都市と農村との交流による地域活性化				
施設の概要	全体面積 904.69ha、歩道、避難路、烏帽子小屋(33.12㎡)、出会い小屋(50㎡)、岩魚見小屋(50㎡)、シラビン小屋(33.12㎡)、仙人小屋(49.12㎡)、案内センター(殿下平総合交流ターミナル1階の一部分)				
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期	— 乗鞍山麓五色ヶ原の森・引き続き行政による管理・運営を行う。(殿下平総合交流ターミナル:譲渡:中期)

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月		募集の方法	公募
現在の指定期間	令和 2 年度 ～ 令和 6 年度 (5 年間)			
利用料金制	有	評価区分	Ⅰ(環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)	

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤
	非常勤 役員1人、契約社員・嘱託4人、パート・賃金31人
業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果	
実施日	調査内容及び結果
2023/7/3	7月の大雨後、歩道や避難路、管理道の被災状況を速やかに調査し、修繕が行われた。
2023/9/12	次年度に向けて、修繕箇所等の確認及びその他現状確認を行い、修繕計画を作成した。
随時	歩道や施設等を定期的に点検するとともに、代表者、森の案内人へのヒアリングや情報提供を頻繁に行い、必要な手続き等が行われた。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数 (人)	2,629	2,321	3,480	3,825
前年度増減比 (%)		△11.7%	49.9%	9.9%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	窓口に設置するほかツアー参加者に対して積極的に依頼					件数	1,347	件
	その他の手法									
	意見交換会	森の案内人がツアー中に利用者から意見を聴き取り、情報共有								
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計		
①	ツアー満足度	61.2	23.2	10.6	1.1	0.1	3.7	100		
②	案内人の接客満足度	94.1	3.3	0.8		0.1	1.6	100		
③	施設満足度	83.7	6.7	2.4	0.4		6.8	100		
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応				
指定管理者に対する意見	①	案内人の接客態度、説明が素晴らしかった。				引き続き、資質向上に努める。				
	②	トイレや山小屋が綺麗で快適だった。				引き続き、施設の維持管理に努める。				
	③	美しい景観や自然が守られていた。				引き続き、景観保全に努める。				
市に対する意見	①									
	②									
	③									

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価
ショートコース3コース、久手御越滝ショートコースのプレオープン、冬季ツアーの実施、クラブ体験教室の開催	久手御越滝ショートコースのプレオープンや冬季ツアーの実施により、通常の入山期間外においても、利用者を受け入れることで、リピーターの確保につながった。

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
モニタリング(600名以上)	1347人から回答
研修会の開催(年3回以上)	業務説明会、安全管理研修、冬ガイド研修等を実施
情報提供サービスの向上	SNSにより情報を発信

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
案内人研修	案内人・4回
安全管理研修	案内人・1回
新人研修	新人案内人・5回

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
関係機関との自然環境学習の実施	県と市が連携した自然環境学習を実施した。
丹生川町内の旅館との連携	丹生川町の宿泊施設と連携し、宿泊割引を実施した。
関係団体との連携	民間事業者の方を講師に招き、案内人研修を開催した。

6 収支に関する状況(経費の縮減)

(単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	主な内容
収入	使用料	6,180	4,119	6,062	7,092	入山料
	指定管理料	16,769	18,179	16,944	17,896	
	その他					
収入合計		22,949	22,298	23,006	24,988	
支出	人件費	9,359	9,443	10,262	10,049	給与
	事務費	1,520	1,078	831	805	広告宣伝費
	管理費	11,215	11,212	12,235	12,651	修繕費
	事業費	278	600	644	585	保険料
	公租公課	31	3	1,037	1,141	消費税
	その他					
	精算金					
納入金						
支出合計		22,403	22,336	25,009	25,231	
指定管理業務収支		546	△38	△2,003	△243	
自主事業収支		802	32	95	1,233	
全体収支		1,348	△6	△1,908	990	
[法人税]						

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	d+ (18.0)	b	大雨等の被災による早急な修繕、高頻度の安全点検、緊急事態に備えた研修等、高い水準での安全管理体制が確立されている。ただし、運営面で団体の規約等が履行されていない部分が見うけられたため、組織運営の改善に取り組まれない。
利用促進・サービス向上(30)	b (22.5)	b	研修による案内人の質の向上など、利用者のニーズに即した対応について、モニタリング結果や利用者意見でも満足度が高く、評価できる。
安定した管理能力(20)	d (5.0)	c+	令和4年度と比べ赤字額を抑えることができた。また、引続き地元の宿泊施設と連携した宿泊割引の実施や国・県や市と連携した研修を行うなど、前向きに取り組んでいる。安定した管理能力を身に付け、組織運営の改善や、人材の確保・育成等に努めていただきたい。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	令和5年度は赤字を抑えることができ、経費の削減につなげる努力をしたことは評価できる。令和5年度以降、収支バランスを保つため、引き続き、経費削減による支出減少の取り組み等を続けていただきたい。
	* (*)	*	
総合評価	C (52.0)	B	安全管理体制の確立や研修による案内人の質の向上等、利用者のニーズに即した対応を実施している。ただし、団体の運営において、規約の遵守や団体内の情報共有等を行う必要がある。

令和5年度 指定管理者 実績評価シート

No.	136						
施設名	バスカル清見（観光施設）	担当課	観光課			内線	2209
		地域名	清見地域				
指定管理者	（一社）おっぱら夢組合						

1 施設の概要

施設所在地	高山市清見町大原 801番地2		
設置目的	観光交流事業の推進を図ることにより、地域の活性化を促進する。		
施設の概要	オートキャンプ場、バンガロー1棟、芝生広場、公衆トイレ		
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	譲渡 時期 中期 民間主体による効果的な管理・運営に向け、民間への譲渡（譲渡先がない場合は廃止）を行う。

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 25 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	令和 2 年度 ~ 令和 6 年度	(5 年間)	
利用料金制	有	評価区分	Ⅱ(収益施設(観光施設・市営駐車場))

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤 社員・職員0.8人
	非常勤 パート・賃金5人

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
随時	市職員による現地確認を実施。清掃等も実施され、適正に管理されていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数 (人)	2,186	2,589	2,876	2,582
前年度増減比 (%)		18.4%	11.1%	△10.2%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法			受付時にアンケート用紙を配布し、チェックアウト時に回収		件数	146 件	
	その他の手法								
	意見交換会								
アンケート結果（％）		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計	
①	施設の管理・運営の全般について	49.3	45.2	5.5				100	
②	利用者に対するスタッフの対応について	59.6	39.7				0.7	100	
③									
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応			
指定管理者に対する意見	①	シャワーの所にすのこマットが欲しい。				施設の状況を踏まえ、対応を検討する。			
	②	とても楽しいキャンプ場でした。自然も素晴らしい子供も喜んでいました。				引き続き、利用者へのサービス向上に努める。			
	③	設備が満たされていて、とても過ごしやすかったです。対応もスムーズで親切です。良かったです。				引き続き、利用者へのサービス向上に努める。			
市に対する意見	①								
	②								
	③								

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価
自然体験（砂金採り、魚つかみ、ブルーベリー収穫）、施設利用付帯サービス（物品販売、貸し出しサービス、デイキャンプ受入れ）、大原地区活性化（利用者感謝祭）の実施	実績 259人 自然体験事業、施設利用付帯サービスは好評で、利用者の満足度に反映されている。

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
モニタリング 130件以上	回答数 146件
体験指導者研修 2回、消火訓練、避難訓練 各1回	体験指導者研修 2回、消火訓練、避難訓練 各1回
キャンプ場利用者数3,000人、サイト利用760組、バンガロー利用50組	キャンプ場利用者数2,582人、サイト利用654組、バンガロー利用47組

5 安定した管理能力に関する状況

実施内容	対象・回数など
体験指導者研修への参加	職員 2回
AED訓練及び消火訓練、避難訓練	職員 2回

地域との連携・取り組み内容	結果・成果
取り組み	結果・成果
地元住民による施設維持管理の実施	住民主体で運営管理、施設の整備清掃を実施した。

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	主な内容
収入	使用料	2,877	4,102	4,440	4,103	サイト料等
	指定管理料	960	1,219	960	1,254	
	その他					
収入合計		3,837	5,321	5,400	5,357	
支出	人件費	3,127	3,975	3,999	4,133	給与
	事務費	21	20	21	17	通信費
	管理費	830	912	1,059	908	委託料、光熱水費等
	事業費	6	106	6	6	広告費等
	公租公課			245	244	消費税
	その他					
精算金			2			
納入金						
支出合計		3,984	5,015	5,330	5,308	
指定管理業務収支		△147	306	70	49	
自主事業収支		206	25	19	8	
全体収支		59	331	89	57	
[法人税]		35	116	37	30	

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(30)	c+ (19.5)	c+	施設の清掃及び法定点検等を適正に実施するなど、仕様書の要求水準を満たした適正な管理に努めている。
利用促進・サービス向上(40)	b (30.0)	b	HPや情報誌を活用した情報発信を実施し、自然体験等の自主事業や施設付帯サービスの充実に取り組めるなど、利用者ニーズを踏まえたサービスの向上が図られている。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	地域に根差した団体として、市や地域との連携体制を構築しつつ、指導者研修などへの参加により職員の人材育成を図るとともに、地域住民と利用者との交流を図るイベントで地域活性化を進めるなど、安定した施設の管理が図られている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	収支の状況を踏まえつつ、経費の縮減を図っており、安定した施設運営に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	B (71.0)	B	施設の適正な管理が行われており、モニタリング結果からも利用者の満足度に反映されている。また、職員の人材育成や観光協会と連携した取り組みを行うなど、安定した施設管理が行われている。